

■DbUty 利用手順

ーコクホ・ライン/調交システム for WEB のバックアップ/リストアツール

当製品はコクホ・ライン/調交システム for WEB およびオプションシステムのデータについてバックアップ・リストアを行うツールです。

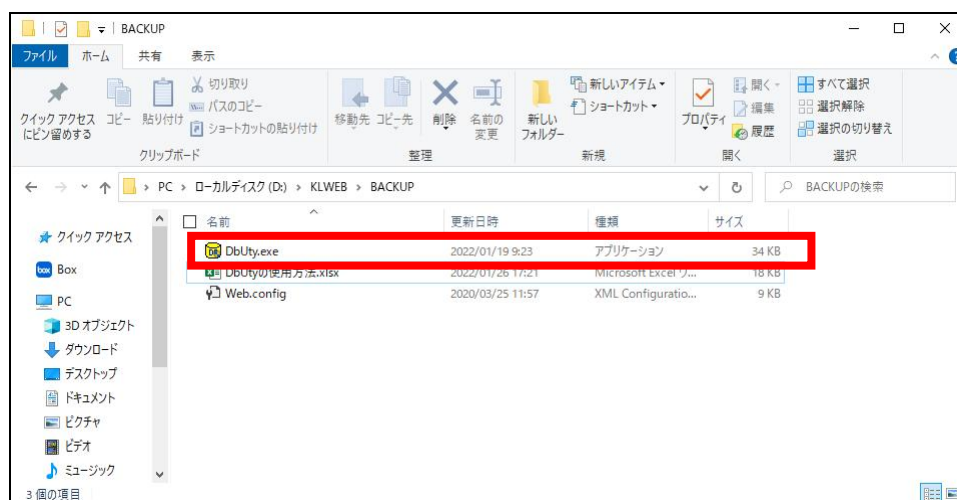
なお、バックアップ・リストアを行う際にはコクホ・ライン/調交システム for WEB が正常動作している環境が必要となります。

動作環境によっては、ツール使用時にパスワードファイルが参照できない、IIS の停止・実行ができない等の挙動になる場合がございます。その場合はバックアップ手順、リストア手順それぞれの補足をご参照ください。

1) DbUty の起動方法

コクホ・ライン/調交システム for WEB をインストールしたドライブ直下の「KLWEB」フォルダ>「BACKUP」フォルダに「DbUty.exe」がございます。

こちらをクリックし、DbUty を起動します。



2) バックアップ手順

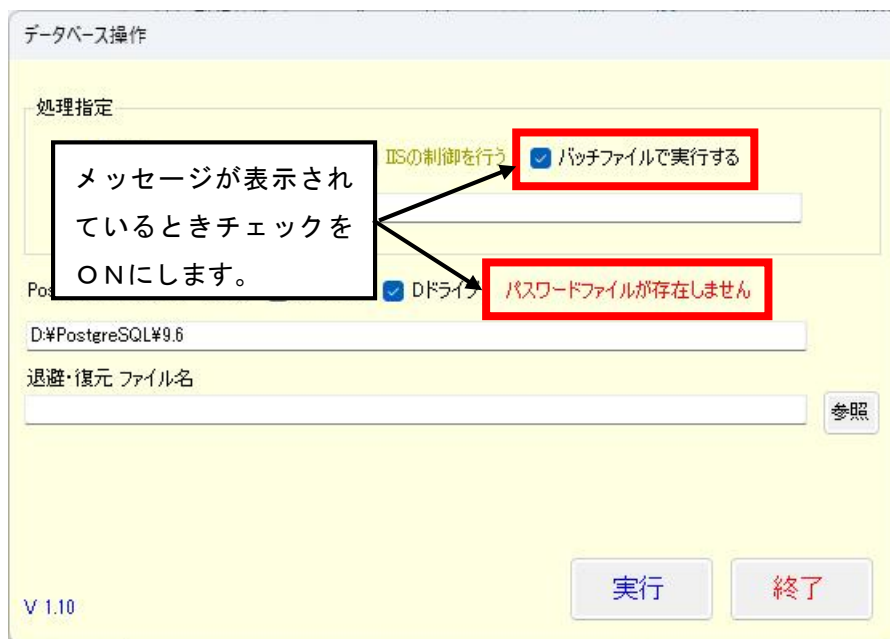
1. バックアップを行うための設定を行います。

No	設定名	設定内容
①	処理指定	バックアップを行う場合は、「退避」を選択します。 データベース名は「kl」（すべて半角小文字）＋「保険者番号」（半角数字3桁）を入力してください。
②	PostgreSQL のインストール先	データベースのインストール先ドライブを選択してください。
③	参照ボタン	任意のフォルダを指定し、ファイル名を入力してください。 <u>ファイル名の最後に必ず「.bk」の拡張子を入力してください。</u> (上図の場合、出力先はデスクトップ、ファイル名は「20250905test.bk」としています。)
④	バッチファイルで実行する	退避処理をバッチファイルにて実行する場合にONにします。
⑤	実行ボタン	すべての設定が完了しましたら、クリックしてバックアップを開始してください。
⑥	終了ボタン	バックアップが完了した場合、または作業を中止する場合にクリックしてください。

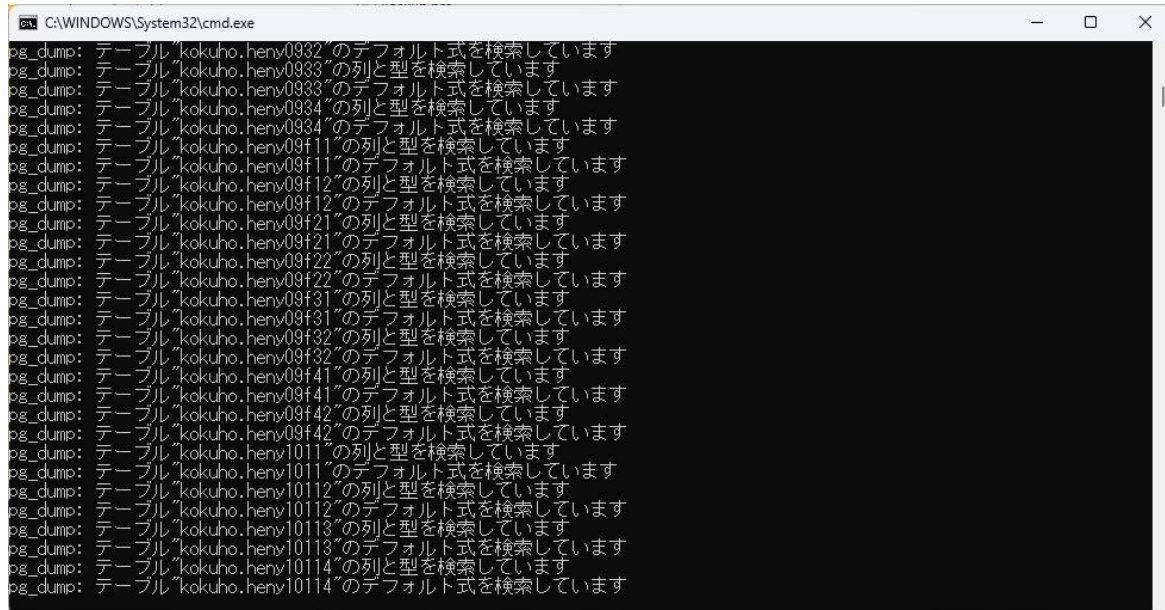
実行ボタンをクリックすると、下図メッセージが表示されますので「はい」を選択します。

【補足】

D b U t y . e x e の起動後に表示されてきた画面が下図の通り「パスワードファイルが存在しません」と表示されている場合、④の「パッチファイルで実行する」チェックボックスをONにして各設定後に実行ボタンを押下します。



2. バックアップ処理が自動実行します。完了するまで何も操作せずお待ちください。

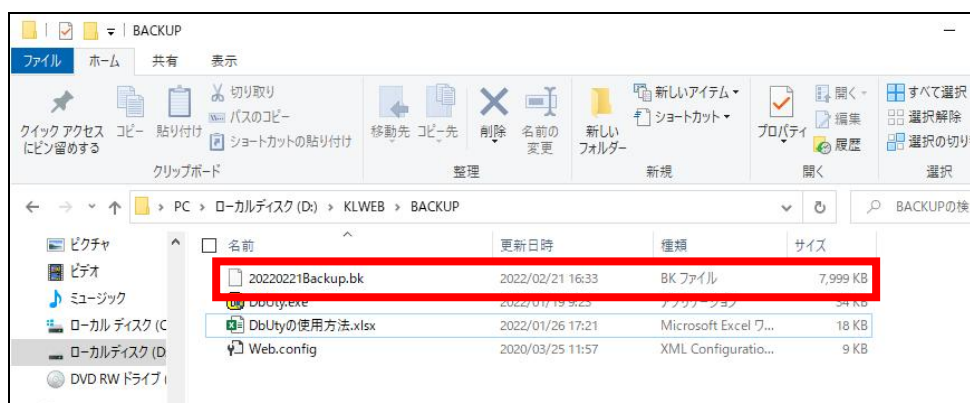


3. 任意の場所にバックアップファイルを格納し、バックアップが完了です。

- ①バックアップ処理が完了すると、下図画面のように「退避処理終了」のメッセージが表示されます。「終了」ボタンでツールを終了してください。



- ②バックアップの出力先を指定しなかった場合、ファイルはコクホ・ライン/調交システム for WEB をインストールしたドライブ直下の「KLWEB」フォルダ>「BACKUP」フォルダに出力されますので、任意の場所に格納して保管してください。



3) リストア手順

1. リストアを行うための設定を行います。

No	設定名	設定内容
①	処理指定	リストアを行う場合は、「復元」を選択します。 データベース名は「 <u>kl</u> 」（すべて半角小文字）＋「 <u>保険者番号</u> 」（半角数字3桁）を入力してください。
②	PostgreSQL のインストール先	データベースのインストール先ドライブを選択してください。
③	参照ボタン	「参照」ボタンをクリックし、リストアを行いたいバックアップファイルを指定してください。 <u>ファイル名の最後に「.bk」の拡張子が無い場合、リストア処理が行えませんので追加してください。</u>
④	IIS の制御を行う	当ツールで IIS の停止・実行を行う場合チェックをONにします。
⑤	バッチファイルで実行する	復元処理をバッチファイルにて実行する場合にONにします。
⑥	実行ボタン	すべての設定が完了しましたら、クリックしてリストアを開始してください。
⑦	終了ボタン	リストアが完了した場合、または作業を中止する場合にクリックしてください。

実行ボタンをクリックすると、下図メッセージが表示されますので「はい」を選択します。

【補足】

1. 復元処理中のコマンドプロンプト内に「IIS の停止に失敗しました。」と表示される場合、④の「IIS の制御を行う」チェックボックスをOFFにして各設定後に再度実行ボタンを押下します。

データベース操作

処理指定

☐ 退避 ☒ 復元

☐ IISの制御を行う ☐ バッチファイルで実行する

データベース名:

PostgreSQLのインストール先: ☐ Cドライブ ☒ Dドライブ

D:\PostgreSQL\9.6

退避・復元 ファイル名 参照

V 1.10

実行 終了

IIS の停止に失敗する場合、チェックをOFFにします。

2. DbUty.exeの起動後に表示されてきた画面が下図の通り「パスワードファイルが存在しません」と表示されている場合、「バッチファイルで実行する」チェックボックスをONにして各設定後に実行ボタンを押下します。

データベース操作

処理指定

☐ 退避 ☒ 復元

☒ IISの制御を行う ☒ バッチファイルで実行する

データベース名:

PostgreSQLのインストール先: ☒ Cドライブ ☒ Dドライブ

D:\PostgreSQL\9.6

退避・復元 ファイル名 参照

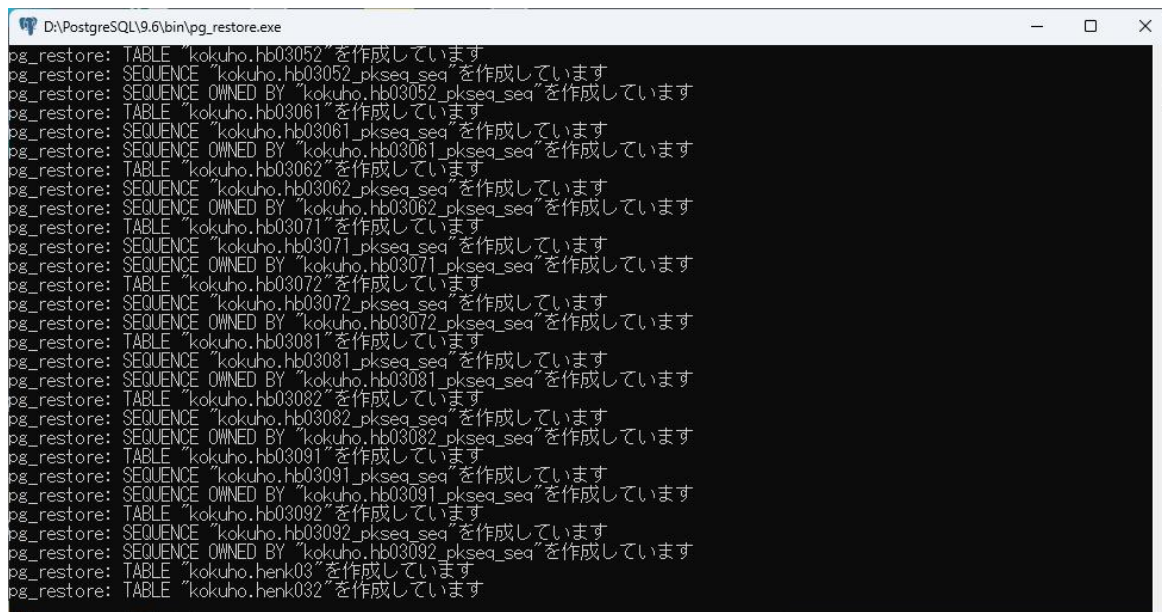
V 1.10

実行 終了

メッセージが表示されているときチェックをONにします。

パスワードファイルが存在しません

2. リストア処理が自動実行します。完了するまで何も操作せずお待ちください。



```
D:\PostgreSQL9.6\bin\pg_restore.exe
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03052"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03052_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03052_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03061"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03061_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03061_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03062"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03062_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03062_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03071"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03071_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03071_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03072"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03072_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03072_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03081"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03081_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03081_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03082"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03082_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03082_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03091"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03091_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03091_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.hb03092"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE "kokuho.hb03092_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: SEQUENCE OWNED BY "kokuho.hb03092_pkseq_seq"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.henk03"を作成しています
pg_restore: TABLE "kokuho.henk032"を作成しています
```

3. リストア処理が完了すると、下図画面のように「復元処理終了」のメッセージが表示されます。「終了」ボタンでツールを終了してください。



データベース操作

処理指定

☐ 退避 ☒ 復元 ☒ DBの制御を行う ☐ バッチファイルで実行する

データベース名: ki000

PostgreSQLのインストール先: ☐ Cドライブ ☒ Dドライブ

D:\PostgreSQL9.6

退避・復元 ファイル名

D:\KLWEB\backup\20250905test.bk 参照

復元処理終了

V 1.10

実行 終了